

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	広報紙発行事業	所管	総合政策部 秘書広報課(広報担当)
			TEL 2998-9024

事業の目的 (何の為に 行うか)	行政課題、市民に密着した生活情報を的確に適切な時期に市民に伝達する。市が進めて行かなければならない行政課題について情報を提供する手段となっている。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市民及び市内事業所の就業者	対象とした数	393,194	人
		実際に 利用した数	393,194	人

活動の内容	(何を したか)	各担当課から、原稿及び行政情報として伝えなければならない情報を絶えず収集し、毎月1回発行している(平成16年6月からは毎月1回)紙面では、特集なども組み積極的に情報を発信している。配布方法は、シルバー人材センターへの委託を実施し、市内全世帯・事業所にポスティングにより配布。そのほかにインターネットによる配信を実施している。							
活動実績	項目名	広報紙作成部数	1844600	項目名	広報紙配布部数	150842	項目名		単位
			----- 単位 部			----- 単位 部			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	47,140	45,442	76,536	225.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	広報紙配布率	配布部数÷(世帯数+市内事業所数)	150224	150842	100.4
			----- 単位 部	----- 単位 部	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了		終了 休止		
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []	終了		
	予算	現状どおり	増額	減額	終了

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	010500	TEL	2998-9024
事業コード	010502 広報紙発行事業					
総合政策部 秘書広報課(広報担当)						
開始年度		昭和 27 年度	—	終了年度	平成	年度
グループ		広報担当				

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市広報規則						
	関連・類似事業	ホームページ製作事業						
	総合計画の体系	政策	第8章 計画の推進に向け	施策	1節 市民との協働	中柱	2 市政情報の共有化	小柱

行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 12 位	・実施計画における位置づけ…	H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>
コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	1121	分かりやすい行政情報の提供	コード
事業開始の背景	昭和27年に広報は創刊となった。それまでの行政情報の伝達手段としては、相互の言葉や掲示板のようなものでコミュニケーションが図られていた。市の発展に伴い世帯数も増加し、これまでの情報伝達的手段に限界が生じ、新聞形態の伝達方法が必要になった。					

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)	行政課題、市民に密着した生活情報を的確に適切な時期に市民に伝達する。市が進めて行かなければならない行政課題について情報を提供する手段となっている。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)	利用数の考え方		利用数の考え方			
	市民及び市内事業所の就業者	広報ところざわ配布業務における配布部数(市内全世帯・事業所)から推計					
	対象数	単位	平成 18 年度	391,850	人	平成 19 年度	393,194

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())	
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	
	平成19年度中に改善した点		

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		45,320	47,140	48,123	
	決算(見込み含む)		43,642	45,442		
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費		3.24 人	29,808	3.31 人	31,094
	公債費					
	事業費合計		73,450	76,536		
	財源内訳	一般財源	73,450	76,536	48,123	
		国・県支出金				
		受益者負担金				

市民一人当たり(単位:円)	217.4	225.7
利用数一単位あたり(単位:円)	187.4	194.7

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	広報紙作成部数	年間発行総部数	部	1,824,200	1,844,600		
		広報紙配布部数	シルバー人材センターによるポスティング部数(月平均)	部	150,140	150,842		
	成果分析	広報紙配布率	配布部数÷(世帯数+市内事業所数)	部	目標値	148,411	150,224	151,832
%				実績	150,140	150,842	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題	より読みやすい紙面作りに努力し、文字の大きさ・レイアウトなどに工夫をしていく。				

⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	紙面に使用する文字を大きくし、レイアウトとあわせて、読みやすい紙面を作成する。	文字については、原則として現状の基本14級を15級にする。	平成20年6月号から
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())		
	評価理由	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	2121
	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます		
	主要課題	1すべての子育てで家庭への支援		